

別記様式第1号の7（第33条の18関係）

工事整備対象設備等着工届出書

(1) 年 月 日						
(2) 消防署長 殿						
(3) 届出者 住所 氏名						
工事の場所		(4)				
工事を行う防火対象物の名称		(5)				
工事整備対象設備等の種類		(6)				
等工 工事 整備 施設 対象 工事 者設 備	住所	(7) 電話番号				
	氏名 〔 法人の場合は名称 及び代表者氏名 〕	(8)				
消 防 設 備 士	住所	(9)				
	氏名	(10)				
	免状の 種類及び指定区分 (11)	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況	
		甲・種類 乙	都道府県	年月日 第 号	受講地 都道府県	受講年月 年月
(12) 工事の種類別		1 新設 2 増設 3 移設 4 取替え 5 改造 6 その他				
着工予定日		(13)		完成予定日	(14)	
※ 受付 欄				※ 経過 欄		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 工事の種類別の欄は、該当する事項を○印で囲むこと。  
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

消防用設備等設置計画書記入要領

項目	記入内容
(1) 年月日	届出書を提出する年月日を記入します。
(2) 宛先	届出書を提出する消防署長を記入します。(気仙沼又は南三陸)
(3) 届出者	届出者(工事を行う消防設備士)の住所、氏名を記入します。
(4) 工事の場所	工事を行う場所を記入します。
(5) 工事を行う防火対象物の名称	工事を行う防火対象物の名称を記入します。(仮称の場合は、名称の前に仮称と付記します。)
(6) 工事整備対象設備等の種類	工事を行う消防用設備等名を記入します。
(7) 工事施工者住所	工事を行う者の住所を記入します。(法人の場合は、法人の住所を記入します。)
(8) 工事施工者氏名	工事を行う者の氏名を記入します。(法人の場合は法人の名称、代表者の職、氏名を記入します。)
(9) 消防設備士住所	工事を行う消防設備士の住所を記入します。
(10) 消防設備士氏名	工事を行う消防設備士の氏名を記入します。
(11) 免状の種類及び指定区分	工事を行う消防設備士の免状の種類、交付県等名、交付年月日、交付番号及び最新の受講年月日、受講地を記入します。
(12) 工事の種別	工事の種別について、該当するものを○で囲みます。
(13) 着工予定日	工事着工予定年月日を記入します。
(14) 完成予定日	工事完成予定年月日を記入します。